



2004年度オープンキャンパス

8月3日(火)

経済学でかなえる夢

A cluster of several bright green, elongated leaves with visible veins, arranged in a fan-like pattern.

一橋大学経済学研究科長
田近 栄治



経済学をどんなふうに見ていますか

- 複雑な経済をどうみるんだろう
- どんなことをやっているのだろう
- 将来、何になれるのだろう
- 仕事のうえで役にたつのか
- 英語はどのくらい必要なんだろう
- 数学や統計学はどのくらい必要なのだろう



経済はどうできているのか 経済学の考え方

■ いろいろな意思決定と行動

- ◆ 一人一人の個人や家族
- ◆ 一つずつの会社
- ◆ 一つずつのNGO(非営利な組織)
- ◆ 国と地方の政府

■ 経済の置かれた環境

- ◆ 資源や資産(人や金融)、情報
- ◆ そのなかで個人・家族、企業、NGOや政府がいろいろな行動をする
- ◆ ==> 現実の経済の姿となって現れる
 - ◆ どれだけの所得か、利益か
 - ◆ どれだけの人が雇われているか
 - ◆ 物価

■ そして、

- ◆ 人も、企業も、NGOも、政府も
- ◆ 経済の環境も
- ◆ 実際の経済も

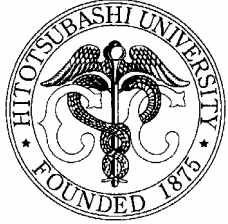
時間とともに変わっていく

■ 経済学とは、この一つずつの構成要素と全体を考えること。



経済学をどう学ぶか

- **しっかりした積み上げが必要だ**
一橋大学経済学部でもっとも力をいれていることは何か。
 - ◆ 100番： 入門科目
 - ◆ 200番： 基礎科目
 - ◆ 300番： 学部専門科目
 - ◆ 400番： 大学院科目
 - ◆ 500番： 大学院のより専門的な科目
- **入学してから学部の卒業、そして大学院博士まで一貫した切れ目のない教育と研究が重要だ。**
- **そして、英語をしっかりと勉強して、日本以外の世界を知ることも重要だ。**



経済学で何になれるのか

■ 経済学は個人、企業と経済の全体をみる学問だ

広い視点にたって将来の選択が広がる。

医療・介護、数理分析など学際的な仕事が可能となる。

これが経済学の大きな魅力だ。

■ 法科大学院、公共政策大学院、ビジネススクールも学部でしっかり経済学を学ぶことが重要だ

■ 経済学と経済の専門家

学者・研究者

実務家・エコノミスト

- 世界は広い。国際機関から、村の開発まで。
- 健康、介護、環境・・・など豊かさと生活の質の向上に貢献する。



なぜ、一橋大学経済学部なのか 経済学を使って仕事をする

■ 5年一貫教育システム

3年夏学期までの成績と研究計画

合格

4年次から大学院科目の履修

学部4年次と大学院1年で修士号

経済学を使って仕事をする

■ 三つのコース

公共経済、統計・ファイナンス、地域研究